

資料1 伝承活動—古きよきものを子供たちに (あやとりあそび)

糸とおし

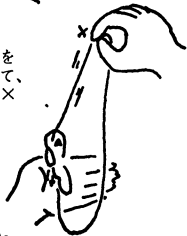


(1) 左手の親指に糸を、5～6回巻き、

(2) △印のところで輪を作り、親指で押える。たれさが糸の真中より短めのところを右手に持ち、

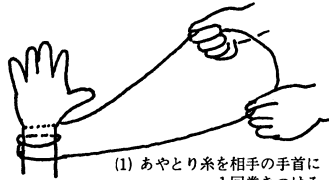


(3) △の輪に×印の糸を通すかっこうをして、エイトノとすばやく×印の糸をひくと、

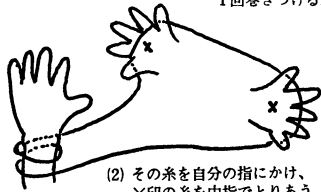


(4) 糸は△の輪に通ったように見える。

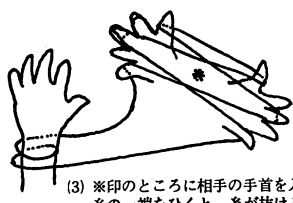
手首ぬき



(1) あやとり糸を相手の手首に1回巻きつける。

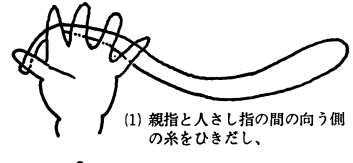


(2) その糸を自分の指にかけ、×印の糸を中指でとりあう。



(3) ※印のところに相手の手首を入れ糸の一端をひくと、糸が抜ける。

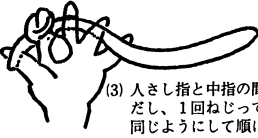
指ぬき



(1) 親指と人さし指の間の向う側の糸をひきだし、



(2) 1回ねじって人さし指にかける。

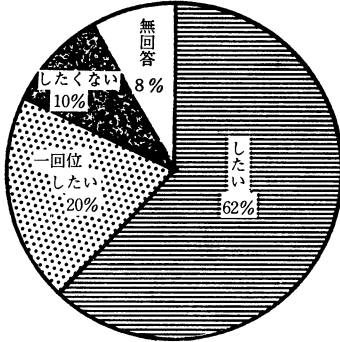


(3) 人さし指と中指の間の糸をひきだし、1回ねじって中指にかける。同じようにして順に小指までかけ、

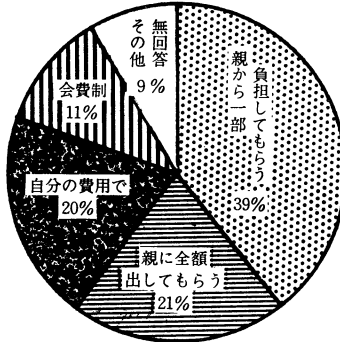


(4) 親指の糸をはずして○印のところをひっぱると、糸がぜんぶ抜ける。

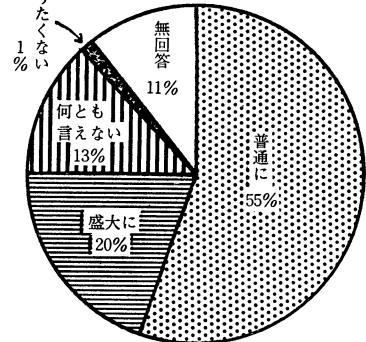
資料2 結婚に関する集計 (新生活運動協議会調べ 54.8.15)
お色直しは?



披露宴の費用は?



結婚披露宴は?



そんな男が不安な顔でおどおどしてしまいましたので、ひとつもこわくないことを説明したところ「そうですか」と大きく呼吸して順番を待ってくれました。また、社会福祉センターでは、所長のお話やスライドによるボランティアのすべてなどを研修し参加者はそれぞれに自分の進むべき道をみい出してくれたことと思います。誰れにでもできる古い切手集めを通して重病でやんでいる困っている国の子供たちを救うために、昨年度も沢山の古切手を社協を通じて届けました。この六月二日いわきの県公害センター及び水産試験場を見学し台所で使用するみがき砂や歯みがき粉にも有害物のまじっていることを知りました。洗剤のこともくわしく知り問題点もありますがみんなで話し合わなければならぬと思いました。この文明の世の中に生活すればするほど私たちは不安と戦わねばなりません。みんなで協力してボランティア活動を通して、人の和を保ち勇氣ある活動を推めていかなければならないと思います。食品衣類にしても、生活していく上に必要な物品などを輸入品にたよっている現在、日常生活ではあまりにも無駄が多いと思います。新生活運動もおしすすめお引物の廃止運動を進めていきたいと思えます。何を見てもボランティアにつながるものが山積している中で一つずつ話し合い、よりよい社会を築いて行きたいと思えます。(婦人ボランティア会議議長川村茂子)